

Peace

Through Service

奉仕を通じて平和を

ガバナー月信1月号



ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

1 2012-2013
January
vol.7

国際ロータリー 第2660地区
2012-2013年度ガバナー

高島 凱夫

2012-2013年度 RI第2660地区方針
「育もう未来の力を～飛躍～」

**GOVERNOR'S
MONTHLY LETTER
2012-2013**

1 2012-2013
January
vol.7

CONTENTS

ロータリー理解推進月間	1
ロータリー理解推進月間にあたって	2
財団FVPセミナー報告	3
第2回 クラブ研修リーダーセミナー報告	4
東日本大震災メモリアル“友情の絆”植樹式	5
地区大会ご参加のお礼	6
ロータリー財団情報	7
災害支援プロジェクト報告(第19回)	8
米山奨学委員会 / ロータリー財団	10
2012年11月度 会員数・出席報告	12
敬弔 / お知らせ	13
文庫通信	14

ロータリー理解推進月間

国際ロータリー第2660地区 ガバナー
高島 凱夫



明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひ申しあげます。

昨年12月7・8日に開催されました地区大会には、多くの地区内ロータリアンのご参加を賜り、盛会裡に終了させていただくことが出来ました。誌面をお借りして、御礼申し上げます。

2012～2013年度も6ヶ月を経過致しました。各クラブにおかれましては、既に今年度の事業計画も着実に進められていらっしゃるものと拝察いたします。6月には見事な成果が得られますよう、なお一層ロータリー活動にご尽力をお願い申しあげます。

さて、1月は「ロータリー理解推進月間」です。ロータリアンにロータリーについて知識と理解を一層深めてもらい、同時にロータリアン以外の、一般市民にもロータリーのことをよく知ってもらうためのプログラムを実施する月間です。これまで奉仕活動を広報することは潔しとせず、あまり多くを語りませんでしたが、RIは戦略計画の3つの重点項目の1つに「公共イメージと認知度の向上」

を掲げ、広報活動に力を入れています。是非、クラブで行なっている奉仕活動を、世の中に向け広報をしていただきたいと思います。

もう一つの公共イメージの向上の方策として、クラブでの「人づくり」が挙げられると思います。クラブでリーダーとして育ったロータリアンが、地域社会で活躍することで、ロータリーの素晴らしさ、ロータリアンの高潔性を世間の人たちに知っていただく大きな手段であると思います。「ロータリアンの素質を持った」「品格のある」方が、皆様方のクラブにお入りになったあと、いかに未来のリーダーとして育てるか、いかにその原石を磨き上げるか…、それがクラブに課せられた責務でもあると考えます。

クラブにおける「会員研修」は、ロータリアンにロータリーについての知識と理解を深めるためにも、公共イメージの向上のためにも大きな役割を果たすものではないでしょうか。

ロータリー理解推進月間にあたって

パストガバナー
岩田 宙造（大阪南RC）



ロータリー理解推進月間にあたり、最近のロータリーの話題について、簡単に紹介します。

●未来の夢計画(FVP)⁽¹⁾

未来の夢とは、人道的プロジェクトや教育的プロジェクトを実施する地区やクラブをサポートするための、ロータリー財団の新しいモデルです。

さらに大きな成果をもたらし、一般の認知度を高めるためには、効率を高め、活動の焦点を絞る必要性が高まっています。2010年7月、100のロータリー地区が、3年間の試験段階への参加を開始しました。2013年7月から、世界の全地区に新モデルが適用されます。夢計画への参加に備えるための基本情報の一部を紹介しますと、財団は新地区補助金、グローバル補助金、パッケージ・グラントの3種類を提供し、プロジェクトは6つの重点分野(1. 平和と紛争予防・紛争解決、2. 疾病予防と治療、3. 水と衛生設備、4. 母子の健康、5. 基本的教育と識字率向上、6. 経済と地域社会の発展)に特定され、具体的目標を目指したものとします。

新地区補助金は差し迫ったニーズへの取り組みを支援する比較的短期間のもの、グローバル補助金は1万5千～20万米ドルを支給して、長期的な視野から、大きな影響をもたらす活動で、持続可能、かつ成果が測定できるものとされています。

●2010年～2013年度RI戦略計画⁽²⁾

本質は地域の人々の生活を改善したいという情熱を、社会に役立つ活動に注いでいる、献身的な人々の世界的ネットワークです。他者に奉仕し高潔性を

推進し、事業と専門職務、および地域社会のリーダー間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進することが使命です。目標の優先項目は「クラブのサポートと強化」、「人道的奉仕の重点化と増加」、「公共イメージと認知度の向上」です。

中核となる価値観は、組織内においてロータリアンが何を優先させ、どのような行動をとるかという指針を含めた、組織文化の指導原理を表すもので、ロータリーの戦略計画においてますます重要性を増し、当組織のリーダーシップの意図と方向性を示す原動力となるものです。キーワードとしては1)奉仕、2)親睦、3)多様性、4)高潔性、5)リーダーシップで、これらは総べて、「ロータリーの綱領」と「四つのテスト」に反映されています。これらは人ととの関係における高潔さを養い、維持していくために、奉仕の理想を培い、支持するよう、私たちを鼓舞、激励するものです。

「RI戦略計画」は「未来の夢計画(FVP)とともに、将来へ向けてますます重要な活動指針となり、両者は、将来、機能的に統合され、統一化されていく」とのことです。

以上、最近のロータリーの話題について紹介し、皆様の活動に役に立つことを願っています。

参照文献

- (1)ロータリーの友、2012.vol.60. p41および、ロータリー情報誌、未来の夢、クイックガイド
- (2)RI戦略計画委員、南園義一氏の解説および2010-13年度RI戦略計画;ロータリーの友、2012. vol. 60. P12およびp14

財団FVPセミナー報告

財団FVP委員会 委員長
宮里 唯子 (茨木西RC)

今年度は、2013-14年度から全世界で導入されるFVP(ロータリー財団「未来の夢計画」)の準備年度であるため、例年実施される「クラブ財団委員長会議」に替えて、「FVPセミナー」を2012年10月27日(土)開催致しました。

当地区はかねてより各クラブによる財団の補助金申請が活発な地区ではあります、今回のFVPセミナーの最大のテーマは、クラブのさらなる活性化の為に、新補助金モデルの導入を機に、わかりやすいロータリー財団、利用しやすい補助金制度の周知でございました。

セミナーのプログラムは、FVPの概要を地区ロータリー財団委員会の溝畠委員長から、FVP参加の必須条件であるクラブの資格認定と補助金の授与受諾の条件、及び2種類の補助金(新地区補助金とグローバル補助金)については、当財団FVP委員3名によるプレゼンテーションを実施致しました。

8月の財団セミナーでは、わかりにくいとご指摘頂いた各自のプレゼンテーションも見やすく簡潔を目指したつもりですし、また各講師のスピーチにつきましても少なからず時間を費やして準備して参りました。セミナーにて使用致しました全てのプレゼン資料も、既に翌週月曜日から地区ウェブサイトにアップするなど、クラブの皆様に少しで



もお役に立てるよう工夫と努力を重ねたつもりであります。

セミナーでご説明させて頂きました内容につきましても、当日配布申し上げました「新補助金申請手続きハンドブック」をご参照頂ければ、さらに理解が進み、また当日ご出席頂けなかった各クラブ会員の皆様とも共有頂けるのではないかと期待申し上げる次第です。

地区内クラブの皆様におかれましては、今後もご質問やご提案がございましたら、是非私共委員会までお問い合わせや御連絡を賜れば幸甚でございます。

最後になりましたが、当日ご出席を賜り御挨拶や御講評を賜りました高島Gをはじめとする地区役員の皆様には、この紙面をおかり致しまして心より御礼申し上げます。

第2回 クラブ研修リーダーセミナー報告

地区研修委員会 リーダー
井上 瞳夫 (千里RC)

日 時:2012年10月27日(日) 10:00~12:00

場 所:YMCA会館 2Fホール



2012年7月28日開催の第1回に続いて、第2回のクラブ研修リーダーセミナーを高島凱夫G、大森慈祥PG、泉博朗GN、8名のG補佐・G補佐E、6名の研修委員会委員及び地区内クラブより82名の参加を頂き開催しました。

今回のセミナーは、7月28日に行いました第1回のセミナーの結果のアンケートを踏まえ、地区内クラブの関心の深いテーマを選び、テーマごとに少人数で時間も限られた制約の中で、ディスカッションに多くの時間をかけて行いました。

通常、ディスカッション終了後にテーブル毎に行ってきました発表も後日、書面にて報告を行うことなど、新しい試みもしました。試行錯誤を試みながら、従来の形にとらわれないセミナーの在り方を模索しようとした本年度の研修委員会メンバーの前向きな姿勢を感じて頂き意見をどんどんお寄せくださいと、願うセミナーでした。

岩津陽介委員の司会で10時より開会し、高島Gの挨拶に引き続き、私の『クラブ研修リーダーの役割』の基調講演まで30分で終えました。

セミナーのメイン『テーマ別テーブルディスカッション』を1時間30分をかけて、始めました。

・**テーマ1**
クラブ研修リーダーの役割を効果的に果たすために
テーブル1-1
テーブルマスター 岩津陽介委員(大阪御堂筋RC)
テーブル1-2
テーブルマスター 鈴木 洋委員(八尾東RC)



・**テーマ2**

クラブ活動の本質とは -ロータリーの現状と明るい未来のために-

- テーブル2-1
テーブルマスター 磯田郁子委員(大阪東淀ちややまちRC)
テーブル2-2
テーブルマスター 木村芳樹委員(大阪南RC)

・**テーマ3**

今後の環境の変化とクラブのロータリー活動のありかた

- テーブル3-1
テーブルマスター 泉 博朗委員(大阪帝塚山RC)
テーブル3-2
テーブルマスター 岡田耕治委員(東大阪東RC)
テーブル3-3
テーブルマスター 五味千秋委員(大阪心斎橋RC)

(参加クラブ 地区内83クラブ中80クラブ 欠席 交野、大阪本町、大阪天王寺)

いずれのテーブルも熱心な議論を頂きました。参加クラブの皆さん、有難うございました。

クラブ研修リーダーアンケートによりますと、各クラブにおけるロータリー活動の活性化の度合いは、5段階評価で全クラブ平均3.6ポイント、パーセントに直しますと72%とかなりと評価で、わが地区のレベルの高さが伺われます。しかし、一方で活性化を阻害する要因として、
①新入会員の減少、退会会員の増加による会員数の減少
②会員のロータリー精神、ロータリアンとしての誇り、モラルの低下
③例会、委員会活動のマンネリ化(特に社会奉仕活動)等の指摘が目につきました。

クラブの歴史、クラブの生い立ち、規模など全てのクラブを対象に行うセミナーの難しさはありますが、セッションの議論を通じて活性化を阻害する要因を各々のクラブが取り組んで行きたいとする姿勢を痛感するセミナーであったと思います。

東日本大震災メモリアル“友情の絆”植樹式

高槻東RC幹事
上場 俊哉

東日本大震災以降、高槻東RCは継続的な被災地救援・復興支援に関し福島県須賀川RCを窓口として行ってまいりました。11月9日須賀川RCより須賀川市指定天然記念物“横田陣屋御殿桜”的苗木を寄贈いただき、それを高槻市に寄贈、市内弁天公園に於きまして、高槻東RC創立40周年記念事業の一つとして、東日本大震災メモリアル“友情の絆”と銘打ち植樹させていただきました。当日は高槻市長浜田剛史様のほか、国際ロータリー第2530地区2008-2009年度ガバナー味戸道雄様にもご臨席賜り、国際ロータリー第2660地区ガバナー補佐矢野克吉様、須賀川RCより大越会長様他7



名の会員様、高槻RC会長児島様、高槻西RC会長代理森本様をご来賓としてお迎えし、記念碑除幕式、記念植樹式とその後移動例会を行いました。

また、11月1日より1ヶ月間高槻センター街で開催されております、”高槻アート博覧会”に須賀川RCのご協力を得て、須賀川幼稚園、栄光幼稚園、福島大学美術研究会より巨大共同絵画(3mx5m)をご出展頂き、当クラブが支援しているカンボジア・スナーダイクマエ孤児院の作品とともに展示頂いており、この視察も同時に行いました。

須賀川RCは創立50周年で、2013年5月19日には、須賀川市において復興支援の一環として当クラブ創立40周年記念式典を須賀川RCと合同で開催いたします。日本でも初めてのこの試みに両クラブ一丸となって成功に向け進んでいきます。



地区大会ご参加のお礼

地区大会実行委員会 委員長
北村 讓（大阪中之島RC）



師走のお忙しい時期に地区大会を開催致しましたが、例年にも増して多くの皆様のご参加を頂き大変ありがとうございました。RI会長代理として第2690地区パスト・ガバナー渡辺好政様をお迎えして、近藤雅臣RI前理事ご夫妻、菅生浩三RI元理事、他地区的ガバナー、パスト・ガバナー、当地区的パスト・ガバナー、多数のご来賓、他地区的ロータリアンにはご多用の中、ご臨席賜りましたこと厚く御礼申し上げます。そして、第2660地区会員は勿論のことご家族の皆様にもご参加いただきましたこと、厚く御礼申し上げます。お蔭をもちまして、大阪国際会議場、リーガロイヤルホテルで盛大有意義に開催することができました。心より感謝申し上げます。

今年度の地区大会は、高島凱夫ガバナーの地区大会テーマである「健全な心と体の育成を～地球の平和のために～」を念頭に企画いたしました。

大会第一日目は、顕彰昼食会、開会式に続き4部門に分科会を分けそれぞれの部門に沿ったテーマで講師の先生方にご講演を頂き、又、経験深いロータリアンの座談会を開催いたしました。また、家族の集いは、写真をテーマに和やかに集いました。その後、リーガロイヤルホテルにおいて渡辺好政RI会長代理歓迎晩餐会が清楚な中楽しく開催されました。友愛の広場では、二日間にわたり奉仕のパネル展示がありました。



大会第二日目は、渡辺好政RI会長代理を囲む昼食会のあと本会議が開催され、そのなかで特別講演と新入会員の紹介がありました。特別講演では、京都大学iPS細胞研究所・所長山中伸弥教授にご講演を頂く予定でしたが、ノーベル賞を受賞され10日の授賞式の出席ということで、地区大会への出席が叶わずビデオレターで行き届いたご挨拶を頂きました。その関係で急遽、代役として副所長の戸口田淳也教授に「iPS細胞研究の現況と未来」についてご講演を頂きました。戸口田淳也先生には、ユーモアを交え分かり易くお話を頂きました。若い人達や同僚、先輩に敬意を表しておられ、特に自分達の力でなく皆さんに支えられて今回のノーベル賞につながったと、山中、戸口田両教授がお話され謙虚で温かいお人柄が理解できました。

初めての試みで会議の終盤にメインイベントとして、この一年間に入会された会員の皆様と各クラブの会長様に登壇して頂きエールを送りました。皆様のご理解、ご協力のお蔭で地区大会を無事に終了することができました。しかしながら、進行の中で不行き届きな点が多くあり、一部の方々に不快な思いをさせてしましましたこと、心よりお詫び申し上げます。次年度に申し送り反省いたします。

最後になりましたが、地区大会の準備・開催にあたり先達に多くのご助言を頂戴し、また、関係各位、並びに、大阪天満橋、大阪大手前の両コ・ホストクラブの皆様に、多大なるご協力、お力添えを頂きましたことに深く感謝を致します。ありがとうございました。



ロータリー財団情報

ロータリー財団委員会 委員長
溝畠 正信 (東大阪東RC)

●新補助金制度(未来の夢)

【最新資料】

「グローバルアウトルック」…ロータリアンのための新しい財団補助金入門です。
http://www.rotary.org/RIdocuments/ja_pdf/global_outlook_1211_ja.pdf
ロータリーの友11月号をご覧ください。

【グローバル補助金ウェビナー報告】

11月13日(火)にインターネットを通じて開催されたウェビナーに、第2580地区と第2760地区よりプロジェクト事例の発表がありました。ウェブサイトの下記リンクより録画記録を視聴できます。

<http://www.rotary.org/ja/Members/Training/Webinars/Pages/Archives.aspx>

【新補助金制度-奨学金】(2013年7月より)

地区補助金、グローバル補助金のいずれを利用する場合も、承認前に発生した経費の支払いには使えません。

2013-14年度の場合、2013年7月より前に開始している学生の学費として奨学金を支給することはできませんが、すでに就学中の方に対し、これから購入する学用品やテキスト代として補助金を授与することはできます。また、地区補助金の場合、申請時の使用計画には支援する学生の名前を含める必要はなく、例えば、地元の高校生3名のための奨学金などのように申請し、後から募集・選考することも可能です。

グローバル補助金の場合には、遅くとも出発の90日前までに申請書を提出します。

経費および領収書

領収書は奨学生からの受取ではなく、業者や教育機関が発行したものが必要です。領収書の日付が承認前の場合、その補助金の支出としては認められませんので、学費納入や航空券購入のタイミングにご注意下さい。補助金の支出については、すべての領収書を報告書に添付して地区に提出しますが、奨学金における生活費などは、少なくとも75ドル以上の領収書を報告書に添付し、食費などの日々の細かな支出については本人が記載した明細でも認められます。なお、受領者が航空券を補助金予算に含める場合は、国際ロータリー・トラベル・サービス(RITS)を通じて購入します。

地区補助金の資金管理

地区補助金資金は単年度で支出を完了し、プロジェクトは24カ月以内に完了します。クラブのプロジェクト口座への送金やプロジェクトの支払いを除いて、補助金資金を他の口座へ移動することは認められていないため、複数年度の就学や留学のための奨学金支援を行う場合には、複数年度分の奨学金をすべて単年度で支出する必要があります。4年間留学する方が、3年目の学費のために再度地区補助金に応募することも可能ですが、その場合も授業年度開始前に承認を得る必要がありますので、募集・選考の時期に注意が必要です。

【ポリオ症例数】

2012年11月28日現在のポリオ症例数です。

	2012年 1月1日～11月28日	2011年 1月1日～12月31日
アフガニスタン	31	80
パキスタン	56	198
ナイジェリア	110	62
インド	-	1
ポリオ常在国以外	5	309
世界合計	202	650

*現在、ポリオ常在国はアフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの3カ国です。

【2012年の寄付】

2012年7月～12月の個人寄付の確定申告書用領収証は1月下旬ごろにクラブ宛に送付されます。

【100%ポール・ハリス・フェロークラブ】

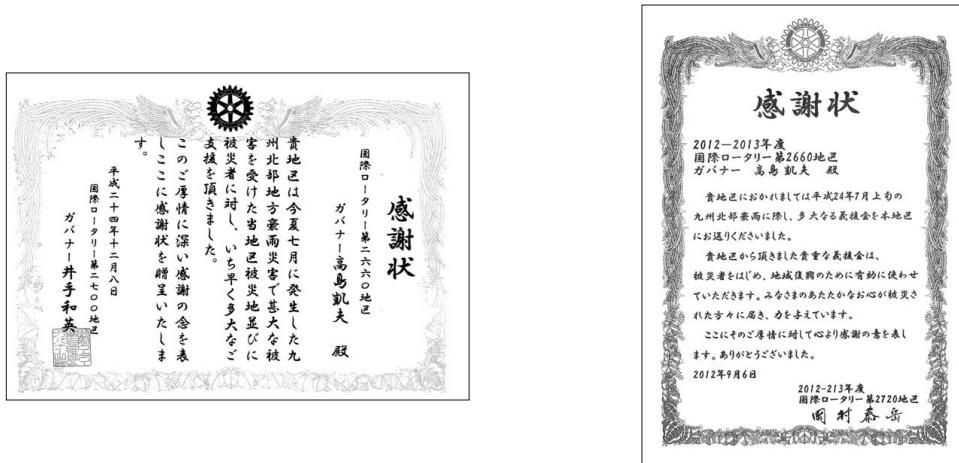
先日、各地区には2011-12年度クラブ認証(100%財団の友クラブ、EREYクラブ、年次基金1人当たり上位3クラブ)のバナーが届いています。この3つの認証のほかにクラブの認証として100%ポール・ハリス・フェロークラブという認証があります。この認証を受けるためには正会員が全員ポール・ハリス・フェローになっていることが条件です。申請は年度に関係なく随时、日本事務局で受け付けられています。現在、日本では165のクラブがこの認証を受けています。一度きりの認証です。クラブの目標としてみてはいかがでしょうか。

災害支援プロジェクト報告(第19回)

災害支援プロジェクト 委員長
岡部 泰鑑 (大阪城南RC)

1.九州北部豪雨災害支援金のお礼

昨年7月に発生しました九州北部豪雨災害で被害にあわれた第2700地区と第2720地区に、当地区から義援金2,758,573円をお送りしました。12月に開催しました当地区的地区大会に、両地区的ガバナーがご出席され、義援金に対する感謝のお言葉を頂戴いたしました。



九州北部豪雨災害 寄付一覧

クラブ名	金額	クラブ名	金額	クラブ名	金額
大東	35,000円	大阪東	101,000円	大阪城北	27,998円
東大阪	54,000円	大阪東淀ちゃんまち	30,000円	大阪天王寺	45,670円
東大阪中央	42,500円	大阪平野	21,589円	大阪東南	40,000円
東大阪東	64,000円	大阪本町	25,000円	大阪鶴見	100,000円
東大阪みどり	50,000円	大阪イブニング	22,100円	大阪梅田東	28,000円
枚方	33,000円	大阪城南	53,567円	大阪うつぼ	23,000円
茨木	20,000円	大阪柏原	30,000円	大阪淀川	14,000円
茨木東	42,000円	大阪北	136,000円	大阪ユーバーサルシティ	30,000円
茨木西	32,000円	大阪北梅田	32,502円	千里	31,000円
池田	30,000円	大阪御堂筋	26,100円	千里メイプル	22,320円
池田くれは	33,012円	大阪南	92,000円	摂津	10,000円
門真	23,500円	大阪中之島	50,000円	新大阪	7,120円
くずは	57,000円	大阪難波	44,000円	吹田	51,000円
箕面	47,642円	大阪なにわ	32,000円	吹田江坂	50,000円
箕面千里中央	27,300円	大阪南西	12,000円	吹田西	24,123円
守口	19,000円	大阪西	46,770円	高槻	50,000円
守口イブニング	40,000円	大阪大手前	17,011円	高槻東	50,000円
寝屋川	38,000円	大阪川バーサイト	27,000円	高槻西	21,000円
大阪	100,000円	大阪咲洲	19,000円	豊中	41,000円
大阪中央	44,500円	大阪西南	99,000円	豊中南	20,277円
大阪堂島	30,000円	大阪船場	120,000円	豊中千里	27,645円
大阪フレンド	30,122円	大阪心斎橋	100,000円	八尾中央	15,205円
				合計	2,758,573円

2.災害支援地区基金の状況

災害支援地区基金の状況(2012年12月10日現在)

【収入】

	地区クラブ名および寄付者名	寄付金額	備考
1	岡部年度からの繰越	708,892円	
2	大阪中之島RC	57,750円	
3	大阪城南RC	15,460円	
4	利息	5円	
5	大阪東南RC	500,000円	
6	大阪中之島RC	100,000円	
7	寝屋川IRC	37,000円	
8	大阪咲洲RC	30,000円	
9	大阪ユニバーサルシティRC	300,000円	
10	大阪城南RC	45,440円	
11	国際大会日本人朝食会余剰金	14,547円	
12	井上暎夫PG	30,000円	
13	寝屋川IRC	13,000円	
14	八尾中央RC	77,000円	
15	大阪帝塚山RC	100,000円	
16	大阪城南RC	10,000円	
17	大阪フレンドRC	46,000円	
18	千里RC	330,000円	
19	大阪城南RC	800,000円	
20	PSC(財団奨学生OB)	3,000円	
	合計	3,218,094円	

【支出】

	地区基金支出内容	金額	備考
1	豊中RC	158,600円	寄付金一部返金
2	振込手数料	600円	
3	千里RC	650,000円	地区基金申請No.46
4	振込手数料	600円	
5	熊谷教材社(八尾中央RC申請分)	150,000円	地区基金申請No.47
6	振込手数料	600円	
7	高槻RC	470,000円	地区基金申請No.48
8	振込手数料	600円	
	合計	1,431,000円	

【残高】

預金残高	1,787,094円	2012年12月10日現在
------	------------	---------------

米山奨学委員会/ロータリー財団

地区米山奨学委員会より

2012年10月末 全国寄付金合計額 ······ 500,698,176円(前年度比1.44%増)

第2660地区寄付金合計額 ······ 25,422,800円(前年度比18.22%減)

全国寄付合計トップ10

1. 第2770地区 32,772,600円
2. 第2650地区 32,440,450円
3. 第2750地区 31,149,843円
4. 第2760地区 29,185,700円
5. 第2590地区 26,833,700円
6. 第2660地区 25,422,800円
7. 第2580地区 22,863,653円
8. 第2790地区 19,294,600円
9. 第2690地区 17,663,510円
10. 第2610地区 17,617,610円

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈されました。(2012年10月)

氏名	回数	クラブ名
秋田 典俊	2回目	茨木西RC
橋本 善治	3回目	茨木西RC
山本 高司	3回目	茨木西RC
張 虞安	6回目	交野RC
仲田 裕行	1回目	高槻RC
中川 法政	3回目	四條畷RC
橋本 芳信	1回目	吹田西RC
坂口 道倫	2回目	吹田西RC
新井 清	7回目	吹田西RC
佐藤 博之	1回目	大阪RC
香西 喜八郎	1回目	大阪RC
近藤 雅彦	2回目	大阪RC
小泉 隆司	2回目	大阪RC
四方 修	4回目	大阪RC
稻畑 勝太郎	4回目	大阪RC
眞鍋 禮三	5回目	大阪RC
佐川 泰宏	1回目	大阪RC
五辻 信行	1回目	大阪RC
薩摩 和男	2回目	大阪RC
早川 徹	2回目	大阪RC
大坪 清	2回目	大阪RC

氏名	回数	クラブ名
尾崎 裕	1回目	大阪RC
衣笠 哲雄	2回目	大阪RC
山岡 靖幸	2回目	大阪RC
塩野 秀作	3回目	大阪RC
領木 新一郎	5回目	大阪RC
庄野 晋吉	1回目	大阪RC
高田 知彦	2回目	大阪リバーサイドRC
前田 葉子	6回目	大阪リバーサイドRC
北島 茂治	2回目	大阪御堂筋RC
荒川 雅行	3回目	大阪御堂筋RC
宮岸 隆	3回目	大阪御堂筋RC
近藤 貞彦	3回目	大阪御堂筋RC
作本 貞子	1回目	大阪城東RC
中山 浩志	3回目	大阪城東RC
柳瀬 寛之	3回目	大阪城東RC
山田 精三	2回目	大阪心斎橋RC
藤澤 肇	3回目	大阪心斎橋RC
原田 繁	5回目	大阪心斎橋RC
鈴木 公平	6回目	大阪心斎橋RC
今泉 忠亮	2回目	大阪船場RC
大磯 隆一	3回目	大阪船場RC

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈されました。(2012年10月)

氏名	回数	クラブ名
北野 克己	3回目	大阪船場RC
樋口 一夫	4回目	大阪船場RC
春次 智三郎	1回目	大阪東RC
南 克宏	1回目	大阪東RC
沖中 隆志	1回目	大阪東RC
溝手 敦信	2回目	大阪東RC
岩橋 貞雄	4回目	大阪東RC
塩谷 真治	5回目	大阪東RC
山縣 平蔵	5回目	大阪東RC
中島 博司	6回目	大阪東RC
横田 喜久雄	18回目	大阪東淀ちゃんまちRC
堀田 修平	40回目	枚方RC
湯川 泰孝	2回目	箕面千里中央RC
浦川 光雄	2回目	箕面千里中央RC
前川 茂	5回目	箕面千里中央RC
原 瞞	8回目	箕面千里中央RC

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈されました。(2012年10月)

氏名	クラブ名
高橋 俊光	大阪城東RC
宮原 秀夫	大阪RC
吉森 正浩	大阪東南RC
和田 光博	大阪東南RC
赤松 昭次	大阪東南RC
草野 孝文	大阪東南RC
木田 吉男	大阪東南RC
小林 二郎	大阪南RC
福本 桂太	大阪南RC
松尾 浩一	大阪南RC
藤井 真澄	大阪南RC
青山 総一郎	大阪南RC
荒木 貴史	大阪南RC
入江 義雄	大阪南RC
高津 吉男	大阪南RC

米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈されました。(2012年10月)

クラブ名	回数
吹田西RC	31回目
大阪RC	103回目
大阪リバーサイトRC	13回目
大阪御堂筋RC	16回目
大阪心斎橋RC	31回目
大阪船場RC	18回目
大阪大淀RC	33回目
大阪東RC	80回目
枚方RC	26回目
箕面千里中央RC	17回目

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2012年10月)

氏名	回数	クラブ名
西田 滋	1回目	茨木西RC
中川 浩孝	2回目	大阪東南RC
中造 和夫	2回目	大阪東南RC
奥田 実	3回目	大阪東南RC
森脇 隆	2回目	大阪東南RC
前田 敏弘	3回目	大阪東南RC
橋本 友三	4回目	大阪東南RC
溝手 敦信	1回目	大阪東RC
新子 茂生	6回目	大阪なにわRC
岩田 宙造	2回目	大阪南RC
玉村 光	1回目	大阪南RC
岸田 功	1回目	大阪南RC
小八木 規之	2回目	大阪南RC
山口 多賀司	3回目	大阪南RC
山田 和義	4回目	大阪南RC

米山功労法人

次の方に米山功労法人の称号が贈られました。(2012年10月)

氏名	回数	クラブ名
株アイドマ	3回目	大阪大淀RC

ベネファクター

次の方にベネファクターの称号が贈られました。(2012年10月)

氏名	クラブ名
大道 一弘	大阪城東RC
小谷 公穂	大阪南RC

2012年11月度 会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初会員数	11月末会員数	会員性別	入会者数	退会者数	累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第1組	池田	36	36	2	2	2	0	4	71.86	64.95	
	池田くれは	29	29	2	0	0	0	4	80.67	76.29	
	箕面	21	24	0	3	0	3	4	82.73	75.00	
	箕面千里中央	23	23	0	0	0	0	4	86.11	85.00	
	豊中	45	46	4	2	1	1	3	89.46	79.62	
	豊中南	30	29	2	0	1	-1	5	72.54	70.64	
IM第2組	豊中-大阪国際空港	19	20	0	1	0	1	3	76.05	74.30	
	豊中千里	37	37	3	0	0	0	4	84.22	80.51	
	小計	240	244	13	8	4	4	80.46	75.79		
	茨木	24	25	3	1	0	1	4	92.45	83.32	
	茨木東	39	39	4	0	0	0	5	86.19	73.47	
	茨木西	29	29	6	0	0	0	4	90.52	79.31	
IM第3組	千里	36	39	0	3	0	3	4	88.93	76.73	
	千里メイブル	22	22	2	0	0	0	4	89.53	80.23	
	摂津	40	39	2	0	1	-1	4	94.38	74.31	
	吹田	62	60	8	0	2	-2	5	94.41	86.00	
	吹田江坂	38	37	2	0	1	-1	4	92.44	80.31	
	吹田西	47	48	2	2	1	1	4	100.00	86.50	
IM第4組	高槻	50	51	6	3	2	1	4	87.55	81.08	
	高槻東	37	37	1	1	1	0	4	97.16	97.13	
	高槻西	22	22	0	1	1	0	4	89.77	79.55	
	小計	446	448	36	11	9	2	91.94	81.50		
	大東	44	45	0	1	0	1	4	99.44	90.09	
	大東中央	26	26	10	0	0	0	4	88.63	78.54	
IM第5組	枚方	38	41	0	6	3	3	4	91.34	84.66	
	門真	29	32	6	3	0	3	5	88.11	74.90	
	交野	31	31	1	0	0	0	5	78.21	51.57	
	香里園	14	14	0	0	0	0	4	92.86	85.71	
	くずは	57	55	0	1	3	-2	4	78.95	62.21	
	守口	41	43	3	2	0	2	4	89.48	79.70	
IM第6組	守口イブニング	26	26	4	0	0	0	4	92.31	83.66	
	寝屋川	40	40	5	0	0	0	4	91.19	80.86	
	四條畷	11	11	0	0	0	0	3	90.00	90.00	
	小計	357	364	29	13	6	7	89.14	78.35		
	東大阪	67	69	0	2	0	2	4	90.31	79.54	
	東大阪中央	35	35	0	0	0	0	3	83.50	65.76	
IM第7組	東大阪東	59	61	3	2	0	2	4	80.34	61.96	
	東大阪みどり	26	29	1	3	0	3	4	87.93	75.90	
	東大阪西	31	31	0	0	0	0	4	96.15	67.26	
	大阪柏原	28	30	2	2	0	2	4	92.05	89.43	
	大阪ネクスト	16	16	6	0	0	0	4	39.06	25.00	
	八尾	64	63	0	2	3	-1	4	72.42	71.52	
IM第8組	八尾中央	17	18	1	1	0	1	4	90.30	86.92	
	八尾東	23	25	1	2	0	2	4	73.96	58.64	
	小計	366	377	14	14	3	11	80.60	68.19		
	大阪平野	31	30	3	0	1	-1	4	98.21	90.24	
	大阪イブニング	16	16	4	1	1	0	5	87.33	71.08	
	大阪城南	52	53	0	1	0	1	4	96.48	84.36	
IM第9組	大阪咲洲	19	19	1	0	0	0	4	89.47	77.63	
	大阪天王寺	59	60	0	1	0	1	4	93.36	85.28	
	大阪帝塚山	55	55	4	0	0	0	4	80.18	74.87	
	大阪東南	49	49	0	0	0	0	4	91.84	63.64	
	大阪アーバン	28	27	7	0	1	-1	4	73.15	68.52	
	小計	309	309	19	3	3	0	88.75	76.95		

合計	クラブ名	7月期初会員数	月末会員数	女性会員	入会者数	退会者数	累計	増減		平均出席率	ホームクラブ平均出席率
		83	3619	3688	206	119	50	69	86.8	76.1	

敬弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

横田 浩和 会員(大阪南RC)

2012年11月20日逝去(享年77歳)
プログラム委員長

西山 敏之 会員(豊中RC)

2012年11月25日逝去(享年91歳)
会長、国際奉仕委員長、雑誌・広報委員長、
HP作成委員長、地区ガバナー補佐
米山功労者(マルチプル)
ベネファクター

石本 恵一 会員(大阪南RC)

2012年12月12日逝去(享年77歳)
無任所理事、米山奨学委員長
米山功労者(マルチプル)
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

お知らせ

●お詫びと訂正

地区大会プログラムP41のロータリー財団表彰者一覧表に誤りがありました。
お詫びして訂正いたします。

豊中RC (誤)北村 耕一
(正)北村 公一

文庫通信 (303号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリー文庫の資料より(3)

- ◎「ロータリーの原点」
佐藤 千壽 東京臨海R.C. 1999 34p
- ◎「ロータリーの真の強さ」
ビチャイ・ラタクル 2012 10p (D.2500地区大会報告書)
- ◎「ロータリーの価値観」
千 玄室 2012 1p (D.2650地区大会記念誌)
- ◎「新世代の未来をみつめて」
今井 鎮雄 2012 4p (D.2510地区大会記録誌)
- ◎「店祖の遺訓とロータリー精神」
里見 純吉 1934 3p (大阪ロータリアン第519号)
- ◎「ロータリークラブ強化への100のヒント」
田中 作次 2012 4p (D.2770月信)
- ◎「略伝 古澤文作①～⑤」
金子 秀隆 2012 5p
- ◎「Rotaryの心とロータリーの綱領」
鳥居 滋 2012 2p (D.2690地区大会記念誌)

[上記申込先:ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階

TEL: (03) 3433-6456 FAX: (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館:午前10時～午後5時 休館:土・日・祝祭日

月信編集委員会からのおねがい

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。
- 今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布させていただきますので、出来るだけ多くの方のお申込みお待ちしております。

月信編集委員会

- ガバナー 高島 凱夫
- 地区代表幹事 村橋 義晃
- 地区副代表幹事 杉村 雅之
- 担当地区幹事 西田 末彦
- 担当地区幹事 梅原 一樹
- 事務局長 今井 貢二

2012-2013年度 国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所のご案内

●事務局スタッフ

ガバナー	高島 凱夫
地区代表幹事	村橋 義晃
地区副代表幹事	杉村 雅之
事務局長	今井 貢二
事務局員	栗正 久美 春名 志保 納多 寿恵子

●所在地・電話・FAX・E-mail

〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館6階
TEL: 06-6264-2660
FAX: 06-6264-2661
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

●ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

●勤務時間

9:30～17:00

●休日

土曜、日曜、祝日
年末年始
2012年12月29日(土)～
2013年1月6日(日)



※地下鉄堺筋線 堀筋本町 12番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。
最多 36名
詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町 1-5-11 トヤマビル東館6階
TEL. 06-6264-2660 FAX. 06-6264-2661
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 JAPAN
TEL. +81-6-6264-2660 FAX. +81-6-6264-2661
E-mail: gov@ri2660.gr.jp